

令和 8 年度 第 1 回地域医療支援病院に関する委員会 議事録

開催日時	令和 8 年 5 月 29 日(金) 13 時 30 分から 14 時 15 分まで		
開催場所	大垣市民病院 2 病棟 1 階 会議室		
議 題	委員長及び副委員長の選出について、定例報告及び紹介率向上への取組みについて		
出席委員 (敬称略)	委員長	大垣市医師会会長	沼口 諭
	委員	大垣市医師会副会長	竹中 清之
	委員	大垣市医師会理事	森 俊治
	委員	西濃医学会(海津市医師会)	富成 伸育
	委員	大垣歯科医師会会長	馬淵 直樹
	委員	大垣歯科医師会副会長	北村 浩之
	委員	西濃保健所所長	河野 芳功
	委員	大垣薬剤師会副会長	日比野 靖
	委員	大垣市女性連合会会長	竹中 昌子
	委員	岐阜協立大学看護学部准教授	遠渡 絹代
傍 聴 人	2 人		
記録方式	要約		
概 要	1 委員長及び副委員長の選出について 「大垣市附属機関設置条例」の第 5 条第 1 項の規定に基づき、委員の互選によって、委員長には大垣市医師会長の沼口 諭氏、副委員長には大垣歯科医師会長の馬淵 直樹氏が選出された。 2 報告事項 (1) 定例報告事項 よろず相談・地域連携課から、①紹介率・逆紹介率、②地域連携を介した診察・検査件数、③開放型病床利用状況、④救急統計、⑤地域の医療従事者に対する研修・講演会の開催状況、⑥地域連携クリニカルパス登録状況、⑦OMNet 利用状況、⑧医療相談実績等について報告した。 ①紹介率……令和 7 年度： 70.9% 8 年 4 月： 73.9% 逆紹介率…令和 7 年度：150.2% 8 年 4 月：146.6%		

②地域連携予約診察件数…令和 7 年度：10,869 件

8 年 4 月：859 件

地域連携予約検査件数…令和 7 年度：768 件

8 年 4 月：48 件

③開放型病床登録医数…令和 7 年度末：162 人

(医科 133 人、歯科 29 人)

開放型病床利用率…令和 7 年度：3.3% 8 年 4 月：5.7%

緊急緩和ケア病床利用率…令和 7 年度：0% 8 年 4 月：0%

④救急受診患者数…令和 7 年度：32,010 人 8 年 4 月 2,538 件

救急車利用件数…令和 7 年度：10,162 件 8 年 4 月 824 件

⑤地域医療従事者に対する研修

令和 7 年度：24 回開催、延 318 人受講

市民対象講演会…令和 7 年度：10 回開催、延 426 人受講

⑥地域連携クリニカルパス登録状況…令和 7 年度：652 件

8 年 4 月登録総数 61 件

8 年 4 月末時点でのパス開始からの登録総数：14,231 件

⑦OMNet 利用状況…令和 7 年度末の利用登録医療機関：133 機関

診療情報閲覧に同意した患者数：延 50,394 人

⑧医療相談実績…令和 7 年度：2,819 件

その他医療福祉相談…177 件

令和 7 年度諸記録の管理・閲覧 0 件

【質疑応答等】

・地域連携クリニカルパスにおける COPD の取り扱いについて質問があり、事務局より、現在は稼働を一時休止している状況であるものの、制度の運用そのものを中止したわけではなく、適宜再開の可能性を含めて検討している旨を回答した。

・OMNet の同意患者数が昨年に比べ大幅に伸長している理由について質疑があり、事務局より、新規に利用を開始された先生が、患者さんに対して非常に積極的に OMNet の登録を推進してくださっていることが主要な要因であると報告した。これに対し、委員より一人ひとりの利用者が積極的に活用することは地域全体の連携において非常に重要であると評価する発言があった。

(2) 紹介率向上への取り組み・下り搬送について

よろず相談・地域連携課から、紹介率向上への取り組みとして、
①患者さんからの電話予約実績、②Web 予約実績、③かかりつけ医紹介センター相談件数、④病院・クリニック訪問を報告したほか、
下り搬送実績について報告した。

①電話予約実績…令和 7 年度：744 件 8 年 4 月：65 件

②Web 予約実績…令和 8 年 4 月：19 件 ※令和 8 年度開始

③かかりつけ医紹介センター相談件数…令和 7 年度：48 件
8 年 4 月：6 件

④病院・クリニック訪問…当院の医師が地域の医療機関を訪問し、
先生方から貴重なご意見・ご要望をいただき、連携強化に取り組
んだ。令和 7 年度の訪問件数は 58 件。

【質疑応答等】

・Web 予約の普及と運用について、システムの利便性を高く評価す
る意見が述べられた。また、Web 予約の普及に向けて医師会として
も会員へ積極的に周知し活用を促していきたいとの発言があり、併
せて、従来の FAX による予約方法についても、急ぎの症例や医療機
関側の事情に配慮し、今後も並行して柔軟な対応を維持することが
確認された。

3 その他

・ドクターカーの導入後の稼働状況について質問があり、現在は 1
日平均 3 回程度の出動実績があること、また稼働を重ねる中で効果
的な症例も蓄積されていることを説明した。今後は救急部会にて詳
細な統計データを集計し、次回委員会より客観的なデータに基づい
た実績報告を行う方針が示された。

・院内施設の外来案内について、手術中のお知らせ用携帯電話の導
入など利便性の向上を評価する一方、院内の配置が複雑で、特に不
慣れな患者にとっては場所が分かりにくいとの指摘があった。これ
に対し、病院として構造上の制約はあるものの、患者の視点に立っ
た分かりやすい案内表示の改善策を検討していく方針が示された。

・国際情勢等に伴う医療製品の供給不安に対する病院の在庫管理
について質疑があり、事務局より、日頃から主要な仕入れ業者と密
接な情報交換を行っていることを説明した。現時点では必要な供給

量を確保できており、通常どおりのストック管理を維持することで、患者への診療に支障が生じないよう万全を期している旨を回答した。

次回開催	令和 8 年度第 2 回委員会の開催日時は今後調整する。
------	------------------------------